

関係各位

2026年度ルール形成戦略研修  
受講生募集について

2026年4月16日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課

一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度も経済産業省主催「ルール形成戦略研修」を開催することとなりました。本年度の研修は、東京で下記の日程で全4回開催することとし、受講生募集を開始いたしますのでご案内申し上げます。

つきましては、添付募集要項をご確認いただき、本プログラムの趣旨にご賛同いただける企業・団体におかれましては、社内・団体内にて人選いただき、下記の要領によってご応募をお願いいたします。

なお、開催形態につきましては、対面開催を予定しております。また応募者多数の場合、受講者は応募書類により審査選考をさせていただく予定ですので、ご希望に添えない場合もございますことをあらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。

本プログラムは、経済産業省が主催し、一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

記

	開催日	開催地	募集期間	結果通知予定日
第1回	2026年6月15日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 5月18日（月）	2026年5月25日（月）
第2回	2026年7月27日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 6月29日（月）	2026年7月6日（月）
第3回	2026年9月7日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 8月3日（月）	2026年8月17日（月）
第4回	2026年10月26日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 9月28日（月）	2026年10月5日（月）

【応募方法】 各応募締切日までに募集要項に記載のURLからお申し込みください。

【参加者の選考】 応募者多数の場合、応募書類による書類選考を実施します。

選考の結果は結果通知日を目処に応募者全員にご連絡いたします。

【問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会 標準化企画・管理ユニット 標準化人材チーム 北浦・坂井

\*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail : [shrd@jsa.or.jp](mailto:shrd@jsa.or.jp)

以 上

## 「2026年度ルール形成戦略研修」募集要項

2026年4月16日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課  
一般財団法人 日本規格協会

### 1. 本プログラムの趣旨・目的

近年、環境分野やデジタル等に関する技術・製品・サービスの開発競争が激しさを増す中、気候変動・人権・資源循環経済（サーキュラーエコノミー）などの世界的な社会課題解決を起点に、国際標準化をはじめ、規制・標準・ガイドライン等のルールの再編・新設を巡る動きが国際的に活発化しています。

こうした環境下において、自社の経営・事業戦略上の重要課題に照らし、重要度の高いルール形成に能動的・戦略的に参画・関与することは、持続可能な社会を前提とした競争優位を中長期的に確保する上で、ますます重要となっています。

一方で、ルール形成戦略を経営・事業戦略の中に適切に位置づけ、実践につなげていくためには、経営企画や事業戦略の立案に携わる方々を中心に、ルール形成や標準化の考え方や基本的な枠組みについて理解を深めることが不可欠です。

本研修では、標準化をルール形成活動の一つの手段として位置づけ、経営・事業戦略を策定する中で、ルール形成戦略をいかに市場創出や競争優位の獲得につなげていくかについて、講義および実践的なグループワークを通じて体系的に学んでいただきます。経営企画・事業戦略等を担当されている方に加え、国際標準化業務に携わる方、技術開発部門、知財部門等に所属し、より戦略的な視点からルール形成を捉えたいとお考えの方にも、本研修を通じて得られた知見を日常の業務や組織の活動に生かしていただくことを期待しています。

### 2. 日程

本年度は下表のとおり全4回開催いたします。ご都合のつく日程・場所の回にご応募ください。

	開催日	開催地	募集期間	結果通知予定日
第1回	2026年6月15日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 5月18日（月）	2026年5月25日（月）
第2回	2026年7月27日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 6月29日（月）	2026年7月6日（月）
第3回	2026年9月7日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 8月3日（月）	2026年8月17日（月）
第4回	2026年10月26日（月）	東京	2026年4月16日（木）－ 9月28日（月）	2026年10月5日（月）

### 3. 応募方法

下記の応募フォームより必要事項を入力し、お申し込みください。

URL : <https://webdesk.jsa.or.jp/form/?p=14654>

所属上長推薦書について：フォーム内に「所属上長推薦書」の入力項目がございます。あらかじめ推薦内容を所属上長に聞き取り、テキスト等でご準備のうえ、入力にお進みいただくことをお勧めいたします。入力の途中で保存し、再開することはできません。

質問項目は以下のとおりです。

- ◆ 応募者の担当職務／応募理由
- ◆ 所属組織における応募者の人材育成計画と事業戦略との関連性

なお、応募内容については、本プログラムの実施のみに使用し、一般財団法人日本規格協会において適切に管理します。

### 4. ぜひ受講いただきたい方

- ◆ 経営企画部、事業企画部等に所属し、経営戦略・事業戦略の立案や検討に携わっている、または今後携わる可能性のある方
- ◆ 技術開発部門、知財部門、品質保証部門等に所属し、標準化業務に携わっている、または携わる予定であり、ルール形成を経営・事業戦略の視点から体系的に学びたいとお考えの方
- ◆ 新規事業や社会課題解決型事業の企画・立ち上げ・拡大等において、市場創出や競争戦略の観点からルール形成の活用に関心をお持ちの方
- ◆ 標準化活動やルール形成に意欲を持ち、自社の事業戦略や市場戦略との結び付け方について理解を深めたい方等

### 5. 主な講座内容

ルール形成活動の一つとして標準化を取り上げ、企業ビジネスの将来の核となるべき人材にルール形成活動の重要性とその手法を認知していただくための講座です。事例をもとに実践的なグループワークを通じて、ルール形成戦略の立案プロセスを体験します。

【場所】 一般財団法人日本規格協会 セミナールーム  
〒108-0073 東京都港区三田3丁目11-28 三田 Avanti 8F

#### 【内容】

	時間	内容	
1	9:00-9:10		主催者挨拶
2	9:10-9:25	自己紹介	参加者からの自己紹介（グループ内）
3	9:25-10:55	基礎講義	<b>ルール形成戦略 概論</b> ○標準化を活用した「ルール形成戦略」および「ルール形成型市場創出」の基礎と、日本企業にとっての重要性・必要性を学ぶ ・解説：なぜ今ルール形成戦略が重要なのか 「ルール形成型市場創出」とは何か ・解説：標準化を活用した市場創出の事例
4	10:55-11:00	—	ワークの進め方の説明

5	11:00-12:00	グループ ワーク ① + 解説	<b>課題1【ルールを活用した市場獲得】ルールメイカーになる</b> ○新市場創出や市場シェアの獲得のためにルール形成（標準化を含む）を活用する上で、ルールメイカーになるとはどういうことか。自らルールを策定することにより競争上有利なポジションを獲得するプロセスを学ぶ ・ワーク：与えられた競争環境におけるルールの策定 ・ワーク：策定されたルール下における競争
6	12:00-12:30	グループ ワーク ②	<b>課題2</b> <b>【ビジネスモデルの検討】市場創出に向けたビジネスモデル検討</b> ○市場における利益創出のためのオープン&クローズ戦略を検討し、自らの強みを生かしたビジネスモデルを構築するプロセスを学ぶ ・ワーク：市場で利益を創出するためのリソースの特定とオープン&クローズ戦略の構築 ・ワーク：当該リソースから利益を生み出すためのビジネスモデルの検討
	12:30-13:30		昼休憩（昼食の用意はありません。ご持参いただくか、時間内に外食されても構いません。会場内で飲食が可能です。）
7	13:30-14:00	中間報告	○グループワークで議論されたこと、疑問に思ったことなどを共有する。
8	14:00-15:50	ヒント + グループ ワーク ②(続き)	<b>課題2の続き</b> <b>【ビジネスモデルの検討】市場創出に向けたビジネスモデル検討</b> ○フレームワークを参考にして、引き続きグループワークを継続する。
9	15:50-16:30	グループ 発表 + ディスカ ッション	<b>【総合議論】様々なビジネスモデルに対応した戦略の相互理解</b> ○立場や視点の違いから生まれる戦略の差について、グループごとの発表とディスカッションにより理解する ・ワーク：各グループが構築したルール形成戦略の発表 ・ワーク：ディスカッション
10	16:30-17:00	—	<b>振り返り／まとめ</b> ○本研修と実務との架け橋～Next Stepに繋げる～ ・解説：講師の得た気づきや今後の検討課題 ・受講者発表：本研修を通じて得られた学びや感想の共有

※留意事項 デジタル標準の戦略的活用に係る講義やグループワークが中心となります。

【講師】井上 悟志

東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻（MOT）教授。1993年通商産業省に入省。2008年から2011年にかけて経済産業省で基準認証政策に従事。2024年1月から現職。

民間企業とのコミュニケーションを通じた課題の抽出、課題解決に向けた政策の企画・立案、ステークホルダーをまとめた政策の実施等の手法を実務的に体得。特に、理系のバックグラウンドを強みとして、イノベーション創出のための環境整備に向けた政策の企画・立案、技術開発プログラムのマネジメント等に精通。

## 6. 事前課題

・本研修では、当日の講義およびグループワークをより有意義かつ円滑に進めるため、受講が決定された方全員に、事前学習および理解度確認への対応を必須としてお願いしています。

・事前に、以下の資料をご一読ください。

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-kijun/katsuyo/business-senryaku/index.html>

・併せて、講義資料とともに、簡単な理解度確認のためのフォームをお送りします。

本フォームは、受講者ご自身に事前学習内容の理解状況を確認していただくことを目的としたものであり、選考や成績評価を行うものではありませんが、本研修への参加にあたっては、原則として、開催日の3日前までの実施を必須とします。

事前課題および理解度確認へのご対応を前提として研修を進行しますので、必ずご対応のうえ、研修にご参加ください。

## 7. 当日ご持参いただくもの

・PC（グループワークで使用します）

・講義資料（事前に配布します。紙では配布しませんのでご注意ください。）

## 8. 費用

講座の受講料は無料です。

講座への参加に必要な旅費、宿泊費等は参加者の負担になりますのでご注意ください。

また、オンラインとなる場合受講に必要な環境は受講者が各自ご準備ください。

## 9. 募集定員

各回20名（1企業・団体からの複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、2名以上の応募をされた企業・団体には1名への人選をお願いする場合があります。）

## 10. 参加者の選考

応募者が多数の場合は、応募書類による選考を実施する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。選考は、経営や事業等の戦略立案への関わり、ルール形成活動のための人材育成の緊急度、本人の熱意、組織のコミットメントの他、受講生のダイバーシティ確保の観点等を考慮します。

### 11. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるよう、ご配慮いただくことを要請します。

### 12. 受講後の組織内共有について

本講座では、受講者個人のスキル習得に加え、本講座の学びを所属組織内で共有・活用いただくことを目的として、受講後の組織内共有をお願いしております。具体的には、所属組織内で報告会等の説明・共有の場を設け、上司・所属部署・関係部門等に対して内容共有を行っていただきます。

### 13. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）は、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会において適切に管理の上、本研修の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップ並びに

標準化人材育成の促進のためにのみ保管・利用します。なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

#### 14. その他の留意事項

受講後、経済産業省における標準化人材育成の促進等を目的として、関連事業のご案内する場合があります。また、受講後に学習内容の活用状況についてのアンケート等を依頼することございますのでご回答よろしくお願いたします。

本講座における参加のための移動中を含む講座外の時間でのトラブル等につきましては、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会は一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

#### 【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会 標準化人材チーム ルール形成戦略研修事務局 北浦・坂井

\*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail : [shrd@jsa.or.jp](mailto:shrd@jsa.or.jp)

以上